

いただきました。柳澤様、卓話宜しくお願い致します」。親松幹事→「今月で北島年度も5ヶ月に入りました。今後とも宜しくお願いいたします」。古澤会員→「本日の読売新聞神奈川版に弊社製品スケールスポーツが掲載されました」。大矢会員→「読売新聞に古澤さんの記事が出ておりおめでとう。明日から三越で警視庁のおまわりさんの展覧会よろしく(私が審査した人々です)」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、安藤美恵子会員、安藤志子会員、福家会員、畠山会員、井上勇会員、石野会員、鴨志田会員、勝田会員、小林会員、中島健児会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、尾崎会員、嶋会員、菅会員、渡邊会員、結城会員、安藤亨会員。

<出席委員会> 畠山委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1834回	42	27	15		64.29%
第1833回	42	35	7	1	85.71%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	25件	25,000円	469件	517,080円
財団	1件	13,000円	15件	205,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	3件	50,000円	21件	280,000円

<ロータリー財団委員会> 嶋委員長

安藤志子会員からいただきました。

<米山奨学委員会> 石野委員長

鴨志田会員→「誕生日祝いありがとうございました」。野島会員→「誕生日祝いありがとうございました」。結城会員からもいただきました。

本日のプログラム

<招聘卓話>

本多初穂地区奨学金・学友・VTT委員様より柳澤様のご紹介とご挨拶がありました。「第2590地区では地区奨学金で、柳澤さんのように芸術の分野で奨学生を送り出しています。どうぞよろしく願いいたします」。

国際親善奨学生 柳澤明良様

1999～2002年度に国際ロータリー財団マルチイヤー奨学生としてイタリアに留学していました。2003年末に帰国してから10年が経ち、すでに10以上のクラブで卓話させていただき、本日は百合丘クラブに伺うことになりました。皆様の浄財で私の奨学金を出していただいたことに御礼を申し上げます。

財団奨学金には地区奨学金とグローバル奨学金が

あります。特にグローバル奨学金はロータリーの使命として緊急にやらなければならないことの6分野に特化しています。

- ・平和と紛争予防/紛争解決(平和を推進する)
- ・疾病予防と治療(疾病と闘う)
- ・水と衛生(きれいな水をもたらす)
- ・母子の健康(母子を助ける)
- ・基本の教育と識字率向上(教育を支援する)
- ・経済と地域社会の発展(地元経済を発展させる)

グローバル奨学金はこの6分野に貢献できる人材を積極的に補助しようという目的で創設されました。深刻に抱えている問題について解決しようという、ロータリーの高尚な考えが反影されている奨学金であります。

地区奨学金は人文関係、芸術、美術、文学、音楽の6分野に指定されていない科目の奨学金が地区の奨学金として捻出される流れになっています。地区によっては予算状況が違う中、第2590地区は大変恵まれており、毎年優秀な人材が留学しております。人文関係の奨学生を絶やさないとというのが私の希望でもあります。そして皆様の浄財が世界の問題や人文科学分野に置いてとても有効に使われている事を誇りに思っていたきたいと思います。

地区奨学生は帰国してからは学友会としてロータリーの様々な活動のサポートをいたします。

- ・奨学生一般面接への協力
- ・奨学生オリエンテーションの企画、運営
- ・財団月間の卓話協力
- ・チャリティー演奏会の開催 等

最近SNSやネットなどが普及する中、どうしてもドメスティックな面や留学資金、生活資金の問題にフォーカスされていて海外留学生自体も少なく、私たちの時代と違って奨学金の存在が広く周知されていないようであります。ぜひとも皆様の心に留め置いて、お知り合いの中に優秀な方がいれば、こういうのもあるよと推薦していただければと思います。

卓話後、柳澤様のバラライカ演奏が行われました。(映画「ドクトル・ジバゴ」よりララのテーマ、ロシア民謡「カリンカ」)

